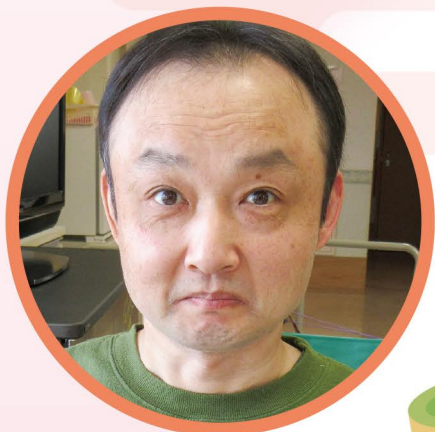
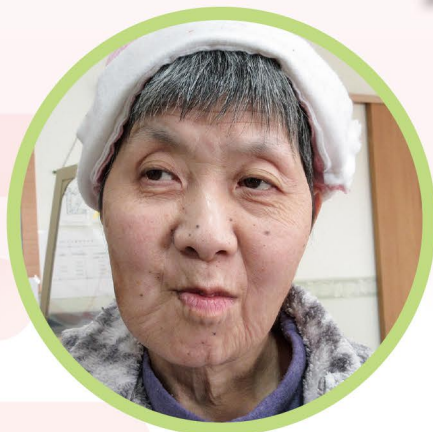


私たちからあなたへ

No.47
令和4年1月 発行

ふきのとう

社会福祉法人 相双記念会
障害者支援施設
ふきのとう苑
福島県相馬市富沢字松道 19
TEL 0244-35-3090
FAX 0244-35-1171
MAIL:info@fukinotouen.jp
編集責任者 広報委員会



2022



社会福祉法人 相双記念会の理念

基本
理念

いつも元気な風が吹いている施設の具現化を図る
ため私達は絶えず尊重、追及、共生の精神をもって
利用者に接します

『年頭のごあいさつ』



社会福祉法人相双記念会

理事長 宮田 弘幸

新雪の令和四年元旦を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃より社会福祉法人相双記念会の運営に深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、特に新型コロナウイルスによる感染拡大防止対策に徹底的に取り組んだ一年と言えると思います。一月のサービスマニエール内の感染者発生はその後の教訓となり、水際対策の重要性を痛感した次第です。その対策として、県が掲げている「基本対策」の徹底に尽きるかと考え、一年間職員一同、一丸となって予防対策に取り組んで参りました。その甲斐あって、利用者様ともども健やかに、新年を迎える事が出来ました。

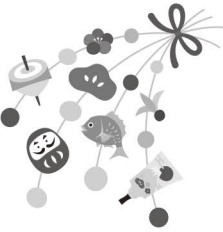
また、昨年四月からの介護報酬の改定は、当法人に於いても他法人同様影響を受けております。但し、専門職（看護師・作業療法士）の採用が出来たことで、利用者様のサービス向上と危機管理体制が整備され、利用者様の笑顔が増え、法人の基本理念に一步近づいたように感じております。

今年度は、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」と題して

令和三年十一月十九日閣議決定された国の経済対策の内容は、障がい福祉職員を対象に、賃上げ効果が継続される取り組みを行うことを前提として収入を三％程度引き上げるための措置を、令和四年二月から実施するために必要な経費を都道府県へ交付するというものです。

コロナ禍で福祉施設や事業所の業務は、外出・外泊制限や面会制限が長引くなどで利用者様のメンタルケアが欠かせない支援内容になるなど、少ない人数で業務量が増している状況にあります。「福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金」として福祉・介護職員の処遇改善を図る目的とした交付金です。これまでも、法人として処遇改善を図り、地域でも他の施設に劣らない処遇を維持してきておりますが、一般の閣議決定により、給与改定を行い処遇の見直しが必要になります。三月理事会等へ提案して参りたいと思っております。

最後に、社会福祉法人の役割の一つ地域貢献事業として、相馬市と「洪水災害等避難に係る福祉避難所の設置運営に関する協定書」を締結した旨をご報告し、年頭のご挨拶と致します。



『新年祈禱に願いを込めて』



障害者支援施設ふきのとう苑

施設長 宮田 恵子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃より、当施設運営にご支援とご協力を賜り、関係各位の皆様には心よりお礼申し上げます。

昨年は、社会全体がコロナ禍の大変な一年だったと思います。当施設では、新型コロナウイルス感染防止対策の基本方針として

- 一、「持ち込まない対策」の徹底
- 二、「拡げない対策」の徹底

の二本柱を掲げ、予防と水際対策の徹底に努めています。各サービスマニエール毎に感染防止対策マニュアルを作成し、マスク着用、手指消毒、換気、三密回避等を重視した感染防止対策を行っております。

月行事や日中活動内容も感染対策を考慮した内容とするため、職員が創意工夫を凝らした新メニューに進化しています。今年度は、利用者様と職員と共同で活動取り組みが出来ればと思案しております。社会全体の三回目ワクチン接種が進み、感染状況が緩和されることを期待するばかりです。

入所利用者様は、昨年十一月に自治会（一歩一歩あゆむ会）を発足し、三つのクラブ活動で余暇を楽しんでいます。自分たちの自治会が

欲しいと、立ち上がった利用者様によって実現しました。

今年度は、講師を依頼し陶芸教室やアリーナでのポッチャ大会などを計画予定だそうので、今後の活躍が楽しみです。

昨年からWEB会議やWEB研修が奨励され、施設に居て研修を受講することができ、多くの職員が研修受講の機会を得ました。今後は、施設内オンライン会議等も行う予定です。また、職員の非常災害等連絡システムを構築しました。職員へ一斉メールし、安否確認や被害状況等の確認を行う事を目的としています。代表者の携帯から一斉メールを送信でき、夜間の緊急時対応として期待できます。

最後に、地域の福祉施設「ふきのとう苑」として、今年も職員一同、やさしい施設を目指し、更なるサービスマニエール向上に邁進して参ります。

今年も「施設安全祈禱」を行い、神様の力をも味方につけ、一年を乗り切りたいと思っておりますので、よろしく願います。



新職員の挨拶



「わたしからみなさまへ」
介護部 太田 守
令和三年十一月に入職し、皆様

にお世話になって一階職員のお世話です。一般的な介護知識があっても施設の経験は始めてです。不慣れな面が多く、基本に基づいた技術を先輩スタッフより、ご指導して頂きながら日々、葛藤し頑張っております。利用者様と、笑顔でコミュニケーションを大切に、微力ながら、明るく、元気に、誠実にモットーに楽しく笑顔あふれる『ふきのとう苑』に!! 出合いを大切に、気持ちを含めて務めさせて頂きますので、よろしくお願い致します。



今年から
ふきのとう
苑で働く事
になりまし
た水上大介
と申します。

地元の兵庫県神戸市にて障がい者施設で勤めておりました。妻の実家が相馬市という事もあり、いつか東北で暮らしたいと思っていたのを機に移住をいたしました。相馬市では二年ほど高齢者施設を経験していましたが、やはり障がい者施設で働きたいと思い、この度お世話になる事になりました。相馬市は、太平洋に面しており海がきれいでとても気に入った土地です。

経験は豊富ですが施設での業務は先輩職員に教わりながら利用者さんと楽しく過ごせたらと思いますので宜しくお願いします。



昨年十月
からふき
のとう苑で
働いている
森田由美
です。介護職

の仕事はまだ二年程で、その前は2年前に入浴介助の仕事でした。きっかけに、介護の仕事に興味を湧き、もっと勉強したいと思いいこの仕事に決めました。私は九州の出身で縁があつて相馬のふきのとう苑で働いて、利用者様や職員の方と出合い、毎日たくさんのお話を学ぶ事が出来て、感謝しています。

まだ入職して三ヶ月目ですが、先輩達からの丁寧なご指導のおかげで、不器用な私ですが少しずつ慣れてきて、介護の仕事の奥の深さ、大変さ、楽しさなどが分かり、とても充実していると思えます。これからも先輩達を見習って頑張っていきたいです。



十二月よ
りお世話に
なつており
ます。作業
療法士の
花房美来と
サービス
管理部長
花房美来

申請します。この度は結婚を機に中通りから浜通りへ引っ越しをしてきました。相馬市民に成り立てなのでこれから沢山の発見をしていきたいと思えます。作業療法士としては今年で四年

目になります。障がい者支援施設での勤務は初めてになります。利用者様との関わりを大切に作業活動を通して利用者様がより笑顔で生活できるように努力していきたいと思えます。



一月中旬
に看護職
員として
青田玲子
です。今

まで、個人医院で外来業務を行ってまいりましたので施設での仕事は初めてです。不慣れな事が多く、看護部の先輩方々、介護職員の方々、そして利用者様に迷惑をおかけする事、多々あると思えますが、初心にかえり頑張っています。初めての長い目で見ていただけるとありがたいです。よろしくお願い致します。



昨年十月
中旬より
ふきのとう
苑 看護師
として勤務
しています。

石田淳子です。今年、寅年女です。気付きはするのですが、スタートするまで時間がかかる今日この頃。医療部スタッフと情報にして情報交換を密にして、質の同じ看護サービスをしていきたいと思えます。よろしくお願致します。

東西南北

家族会

副会長 廣瀬恵美子

新年明けましておめでとうございます。早いものでコロナ禍と言われた皆さんの規制の元で生活を送るようになり三年目に突入しました。日々の生活に追われ入所している妹を職員の皆様にお願するばかりで心苦しく思っております。いつも有難う御座います。これからも宜しくお願い致します。

昨年、中学生になった娘がふきのとう苑に面会に行った事を作文に書きました。決して上手な文章ではありませんが読んで頂ければ幸いです。

「叔母さんに会いに行く。」

廣瀬歩野花

私の叔母さんはお母さんの妹です。病気で障害のある方々の住む施設で暮らしています。今年新型コロナウイルスの影響で施設への出入りが出来なくなりました。各地で施設でのクラスターがおきているのと、体の弱い障害をもった人達がウイルスに感染すると重症化の危険がとても高くなるからです。

なるからです。

毎年、お盆の頃に入所者の皆さんと家族が集まって一緒に夏祭りをしました。わたあめや金魚すくい、かき氷を楽しんだ後に皆で輪になって盆踊りを踊りました。でも今年はその楽しみにしていた夏祭りもなくなりました。コロナ禍の今は方がウイルスを持ち込んでしまうと大変なので面会も玄関ホールでがうす越しの面会になりました。それでも叔母さんとはとても喜んで玄関で待っていてくれました。がうす越しでしたが叔母さんの元気な様子が見れて話も出来たので安心しました。施設の中には叔母さんの他にも家族と会える事とても楽しみに待っている人がたくさんいるのにウイルスのせいで出来なくなる事が多くなって悲しくなりました。コロナ禍になって今まで当たり前に出ていた事が当たり前じゃ無いという事を知りました。短い時間でしたが叔母さんに会えて話が出来て良かったです。叔母さん「また来てね。」
「また来てね。」
お母さんも「また来るね。」
と言って帰りました。一日でも早く人と人が普通に会えて楽しい時間を過ごす事が出来る日常に戻って来るといいなあと強く思った一日でした。

喫茶

ご注文は?

ふきのとう苑
きつさ

温まるなー。

9月

おいしいよー

いっせー!!

スタート

なにができるかな?

ゴール

10月

すごろく

ドキドキ待ち。

女子会よ♥

久々のドライブ。海のおい〜

紅葉 or 海ドライブ

11月

秋の行楽へ

我等はサンタさん♪

僕はトナカイに変身

なにが下るかな。

クリスマス会

12月

だんごさし

今年も良い年になりますように。

開運

私はへっちゃんらよ!

1月

こっかわい

じゅんや日記



Vol.17

「だんごさし」

① 今年も毎年こう15日のだんごさしが行われました。だんごは新ねんどで行い、ふんいきも楽しいものです。

② どみんなだんごさしなど、わたすかないのど、たまさもん、うらとど、ユークな物が出来上がりました。

③ みなさんも、作品を見にくまのとう死におもしろくたす。

利用者様紹介

職員本内さんと渡部恭平様との対談を紹介します。

◎ 渡部恭平さん、今、私とお話しいいでしょうか。
 ◎ いいよ、なあ〜に。
 ◎ 高木純也さんから聞いたんだけど「みんなのうた60」って知ってますか？
 ◎ あんまりくわしくはね…。
 ◎ いつも談話室で二人ならんでTV見てますよね。
 ◎ おれ、みんなの歌ん時、ちがう事してる。
 ◎ そーなの。みんなの歌ってすごい歴史ある番組なんだね。
 ◎ 恭平さんの好きなみんなの歌は…。
 ◎ いきものがかりのエールとさくらが好き。
 ◎ お!! いいよね〜
 ◎ だろ。オレだって…。
 ◎ センスいいんだね。楽しい会話
 ◎ ありがと〜ございました。



◎ 職員八巻さんと◎安井幸子様、◎齋藤きよみ様の対談を紹介します。

◎ 安井さん、きよみさんインタビューいいですか？今日
 ◎ はひな祭りですね。ひな祭りの歌は知ってますか？
 ◎ 歌う〜
 ◎ 歌って〜
 ◎ 明かりをつけましょ〜(と歌われる)
 ◎ 今日のひな祭りのごはんは何でしょうか。
 ◎ さつちやんは？
 ◎ ネギト口丼!!
 ◎ わーい月さつちやんは？
 ◎ 幸子さんもだね。ちなみに刺身で何が好きですか？
 ◎ 赤身。
 ◎ サーモン。炙りで。脂っこいから炙りサーモンが好き。それに一杯頂きたい。
 ◎ (安井様がどこかへ行かれる…) お酒はなにが好きですか？
 ◎ ビール。
 ◎ 私もビール派です。飲んでも体調は大丈夫なのか？どのくらい飲むんですか？
 ◎ ザルに飲むの。飲んだ方が調子がいい。あはははは。
 ◎ 次の夏祭りが楽しみです。インタビューありがとうございました。





こんにちは、通所です

生活介護事業(通所)の
活動内容を紹介します。



クリスマス前に『おやつ』作りをしました。4味のフルーチェにお菓子をトッピングしました。



だれに似てるかな?

職員と一緒に紙おんどで
作りしました。

福はうち、鬼は外!



福笑いのおま福面と鬼面も
みんなで作りしました。



グループホームふきのとう

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスが再び猛威を振っています、グループホームでは日々楽しみを持って生活しているだけ毎月行事に力をいれております。クリスマスには全員で豪華食事会やプレゼントお渡し会、大晦日には上寿司、正月には数種類のお餅とおせち料理、と毎回「美味しかった」と大好評をいただいております。

年始には涼ヶ岡八幡神社に初詣に行き、今年一年の

健康を祈願しました。『今年の目標』

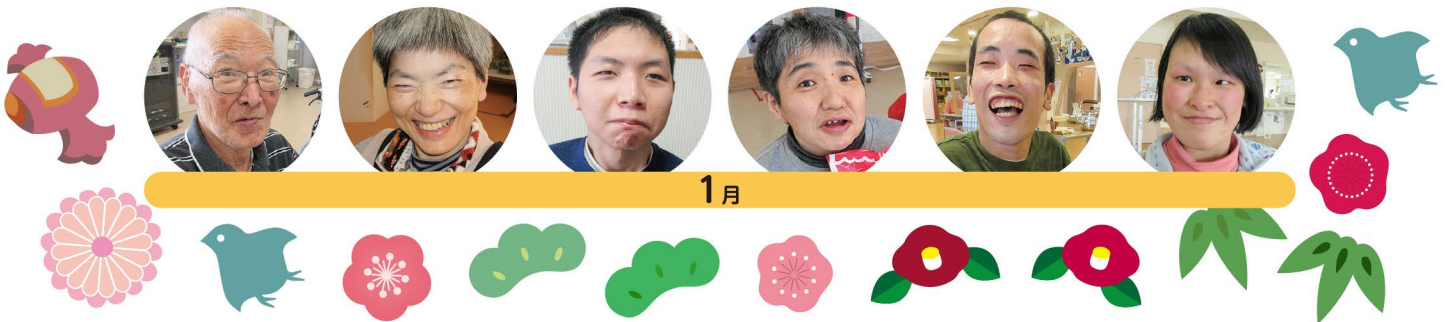
を聞くと、「人にやさしく自分にきびしくしたい」「元気に仕事に行く」などと皆さん素晴らしい目標を立てていました。ぜひ達成していただきたいと思ひます。

まだまだ落ち着かない日々ではありますが、楽しみや笑顔を忘れずに健康で過ごせるよう支援を続けてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。





お誕生日おめでとうございます



～自治会「一歩一歩あゆむ会」の活動紹介～

自治会クラブ活動がスタートしました。

ゲームクラブ トランプ かるたとり

簡単なゲームから始めました。ババ嵐 in ふきのとう苑

スポーツクラブ ボッチャ

初心者の集まりですが、大会参加を目指して頑張ります。

文化クラブ お正月のアレンジフラワー

それぞれ個性ある作品が完成しました。

講師：池田生花店

1月 おみくじ

1人1人おみくじをひきました。

施設内でもお正月気分を味わいたいという声があり、地元相馬中村神社のご協力をいただき実現しました。

あとがき コロナ禍で厳しい自粛生活を強いられている中、利用者様が楽しく過ごして頂ける支援を取り組んでいます。この状況はしばらく続きそうですが、今後も私たちの施設の魅力を発信してまいります。本年もよろしくお願いいたします。(由)